

11/5 月
10時～10時45分頃
実施

うるま市全域

いざっ！

という時に命を守るため。

地震・津波避難訓練

西日本での豪雨、北海道での地震…近年、自然災害が起こっています。

私たちが住む、『うるま市』は、長い海岸線に加え島しょ地域や離島を有し、沿岸部や低地帯に多くの住宅地や商業地などが形成されている地理的環境から、津波に対して十分に備えておく必要があります。

わが国では、東日本大震災を教訓に津波対策を総合的に推進するため、11月5日を「津波防災の日」と定め、全国一斉に地震・津波避難訓練を実施しています。



避難訓練の様子(平成29年度)



シェイクアウト訓練の様子(平成29年度)

【訓練の想定】

平成30年11月5日、10時00分頃、沖縄本島全域で非常に強い地震が観測された。気象庁は、この地震により、巨大な津波が発生するおそれがあることから、10時03分に沖縄本島地方に大津波の警報を発表した。

【訓練の内容】

- ① 緊急地震速報対応訓練
うるま市全域
- ② 津波災害広域避難訓練
(広報・伝達・シェイクアウト訓練)



市内の海に面している地域や河川沿い、低地帯地域等の津波時に避難を要する地域を対象とします。

地震による揺れから身を守る行動

【シェイクアウト訓練】

地震発生直後の安全行動 1-2-3

まずひくく
① DROP!

あたまをまもり
② COVER!

うごかない
③ HOLD ON!

【訓練の周知方法】

訓練当日は、防災行政無線からサイレン及び最大音量での放送を予定しております。

また、携帯電話会社が提供する『エリアメールや緊急速報メール(以下「エリアメール等」という。)]を活用し、訓練当日の10時03分頃に市内にある携帯電話へ情報の一括配信を予定しております。(自動車等の運転中の方は、エリアメール等が鳴っても運転に専念していただき、運転中の携帯電話の操作は絶対にしないでください。)

【訓練に参加する際の注意】

これは訓練ですので、怪我等には十分注意し、無理なく対応可能な範囲内で参加してください。

市民や企業・事業所等の皆様におかれましては、津波避難に参加する場合、各家庭や企業・事業所それぞれで避難の経路や避難場所を決めておきましょう。また、避難場所まで移動する場合には、赤信号での停止や横断歩道の活用など、交通ルールを遵守してください。ただし、避難経路上に警察官や市の職員等が津波避難訓練のため交通誘導を実施している場合は、その指示に従ってください。

【訓練中止】

訓練当日の8時30分時点で、波浪警報以外の気象警報等が発表されている場合や、実災害や緊急事態が発生した場合には訓練を中止します。その際には防災行政無線で広報します。

訓練に参加される市民の皆様並びに企業・事業所の皆様へ

津波避難訓練では、保育所や幼小中学校の児童生徒たちが、高台へ実動避難をする予定です。これらの学校では、限られた職員(先生)で多くの児童生徒を避難支援しなければならず、迅速な行動と安全確保が大きな課題となっています。

訓練に参加される市民の皆様並びに企業・事業所の皆様には、避難途中の集団で移動する児童生徒を見かけましたら、協力できる範囲で構いませんので、安全確保などの避難の支援をお願い致します。

お問い合わせ先

防災基地渉外課 ☎9799-6760
 FAX 9799-17340
 ※訓練詳細は、市のホームページに掲載します。